

# 第30期 決算説明会

## 2015年7月期

2014年8月1日 ~ 2015年7月31日

株式会社プラネット  
代表取締役会長 玉生弘昌  
代表取締役社長 田上正勝

## 会社概要

会社概要・設立経緯	4
EDI事業について	5
サービス概況	7

## 2015年7月期 決算概要

2015年7月期の業績概要	9
【ご報告】 設立30周年記念イベント	13
2015年7月期の通期予想	14
安定した売上成長性	16
株主への利益還元(配当推移)	17

## 経営戦略 2016年度～中長期的展望

プラネットのビジョン2025	19
1. 業務効率の追求	20
2. 企業間コミュニケーションの活性化	23
3. 情報活用の推進	24
4. 社会に役立つ情報の収集と発信	26

# 会社概要

株式会社プラネット  
代表取締役会長 玉生弘昌

## 一般消費財の流通ネットワークを支える インフォメーション・オーガナイザー (情報のまとめ役)

企業名	: 株式会社プラネット
会社設立	: 1985年8月1日【7月決算】
代表者	: 代表取締役社長 田上 正勝 <small>(たがみ まさかつ)</small>
事業内容	: EDI(電子データ交換)基幹プラットフォームの 構築・提供・運用
資本金	: 4億36百万円
純資産	: 32億48百万円
従業員数	: 38名 (2015年7月末現在)
上場市場	: 東証JASDAQスタンダード(証券コード:2391)

### 標準となる情報インフラサービスを安全、中立、継続的に提供

日用品・化粧品業界の流通システムを最適化する業界共通インフラ(VAN)構築を目指し、通信事業の規制緩和を契機に、同業界の有力メーカー8社の合意の下、1985年に設立。

ライオン	十條キンバリー
ユニ・チャーム	(現 日本製紙クレシア)
資生堂	エステー化学
サンスター	(現 エステー)
ジョンソン	牛乳石鹼共進社

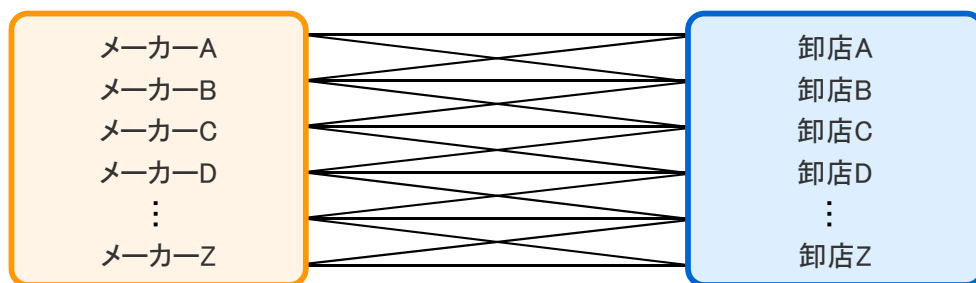


インテックに  
 ネットワーク運用と  
 監視業務を委託

インテック

## インフォメーション・オーガナイザーの役割

### ■ 個別企業型ネットワークの場合 (1 対 複数)



ネットワークの錯綜  
 「~だらけ」現象 (端末・パスワード・認証局)

### ■ 業界標準型ネットワークの場合 (複数 対 複数)

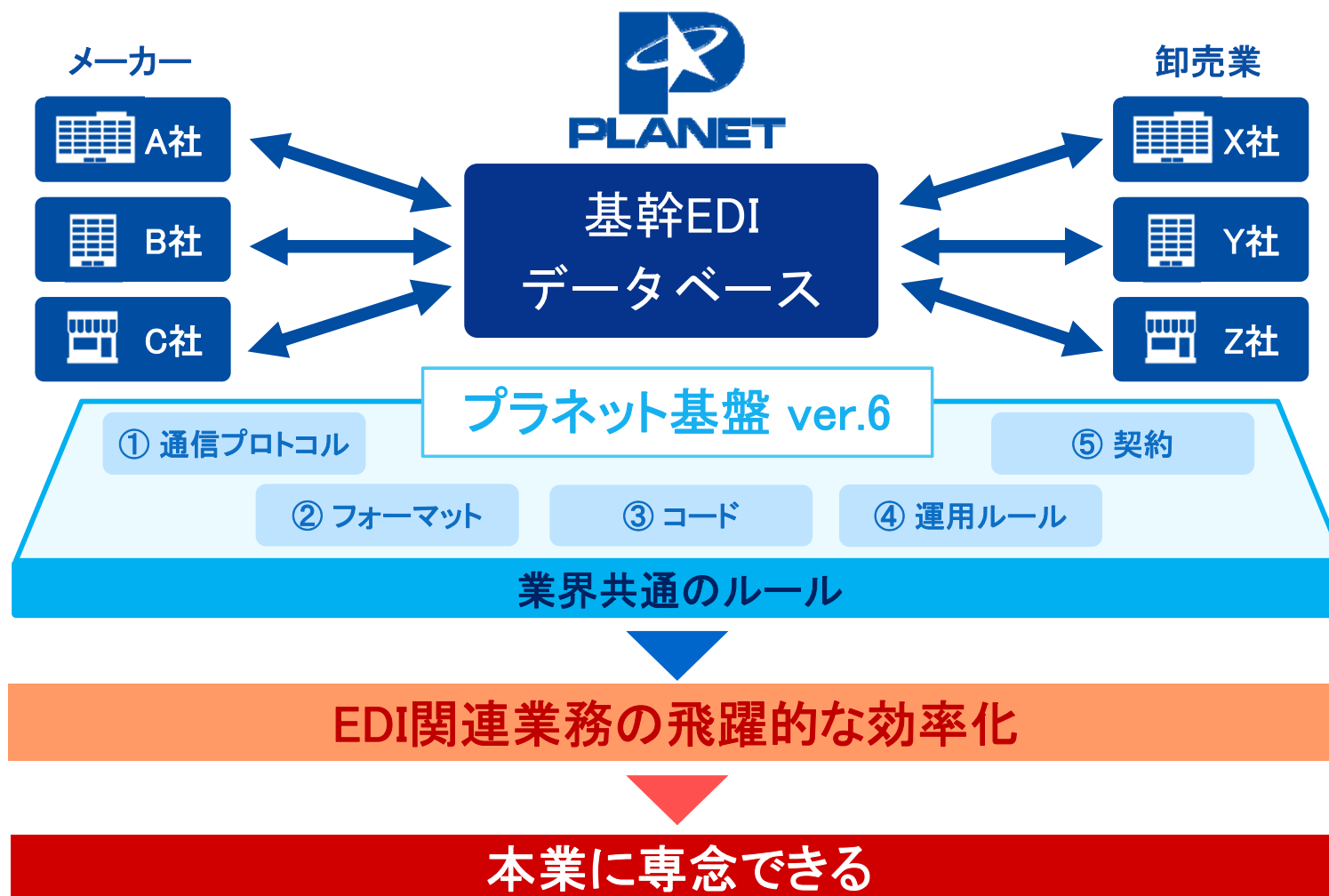


ニーズのとりまとめと標準化  
 (プロトコル・データフォーマット・コード)



業界全体最適化

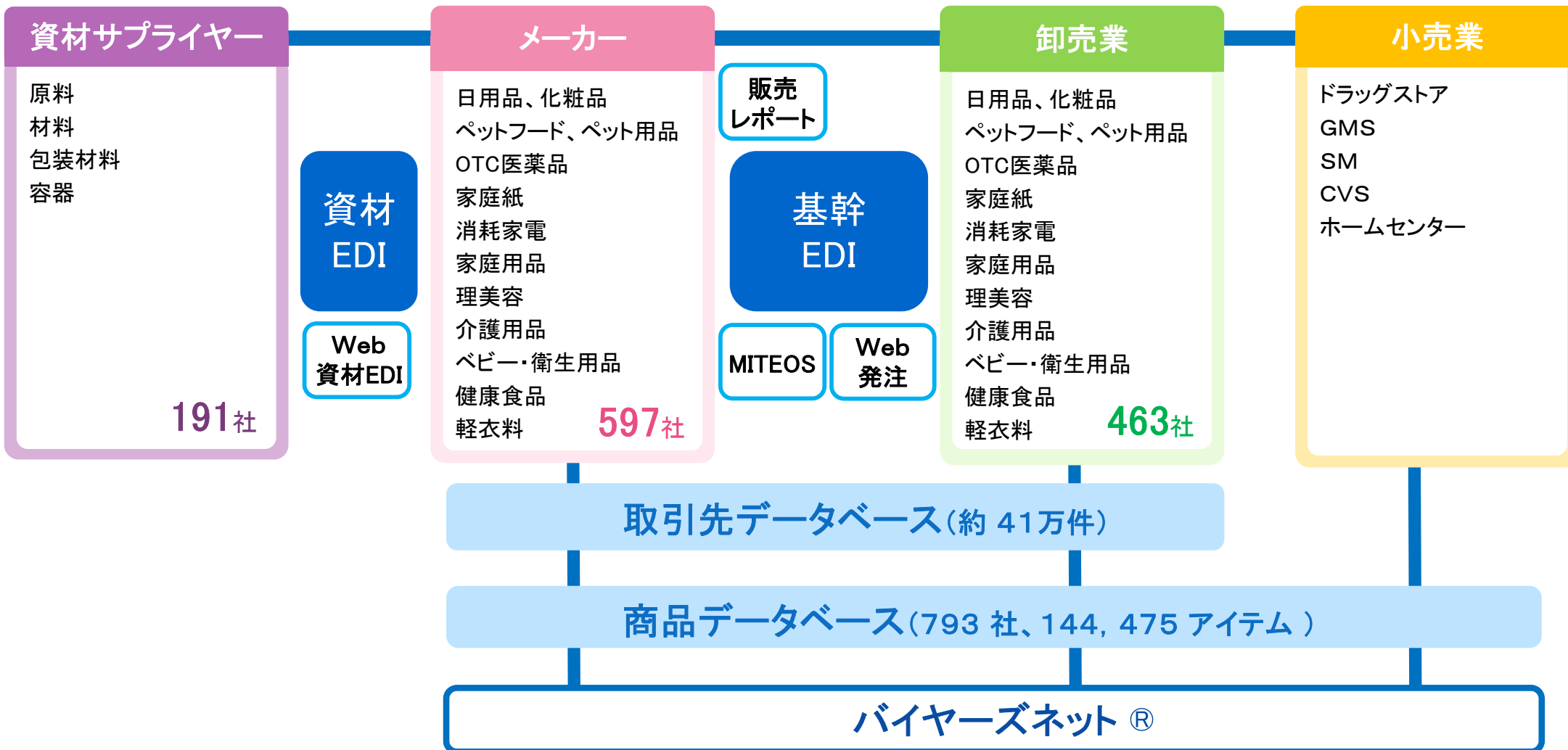
## 運用センター型のEDI



### 特徴

- 24時間稼働
- セキュリティ対策
- 認証局
- コールセンター
- 障害時の切り分け
- 災害時のデータ保全
- データ変換処理
- 取引先コード管理
- 商品コード管理
- 次世代技術の調査・研究
- ニーズの調整
- 仕様の変更・改善
- 導入サポート

※ご利用実績は2015年7月末現在



# 決算概要

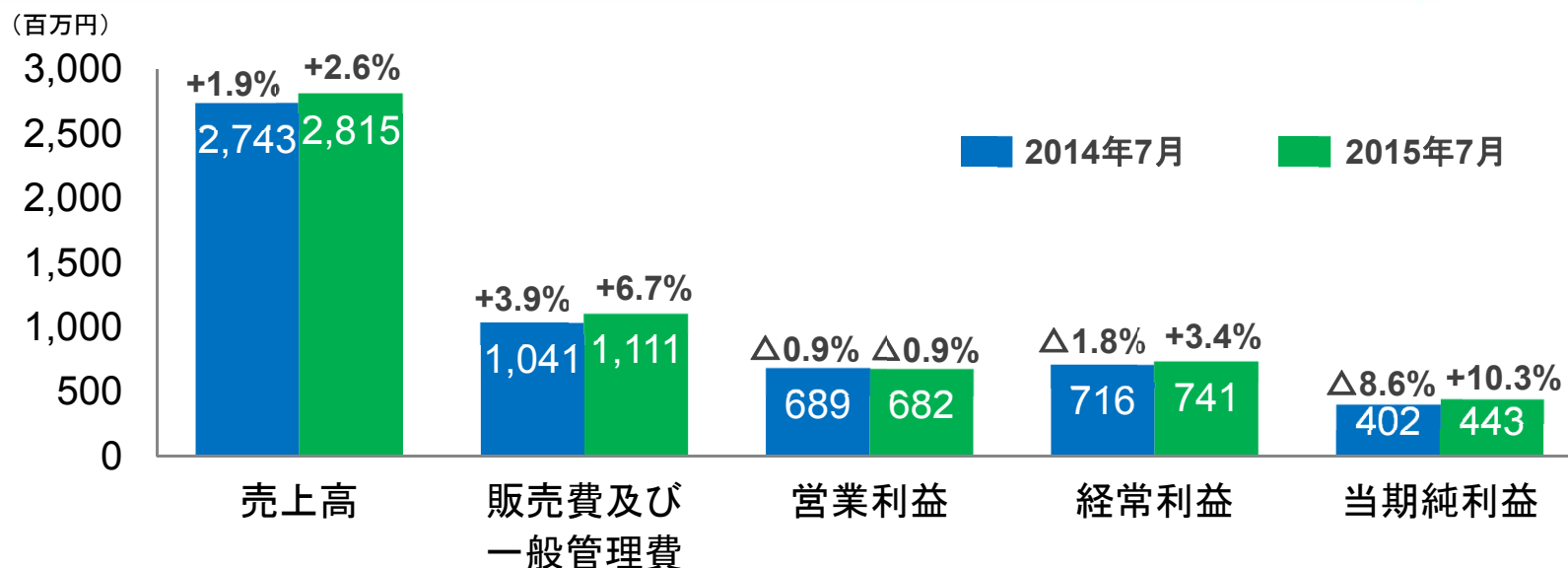
## 2015年7月期

2014年8月1日 ~ 2015年7月31日

株式会社プラネット  
代表取締役社長 田上正勝



## 業績サマリー



	2014年7月期 (第29期)実績		2015年7月期 (第30期)実績		
	(百万円)	率(%)	(百万円)	率(%)	前年同期比
売上高	2,743	100.0	2,815	100.0	+2.6%
売上総利益	1,731	63.1	1,794	63.7	+3.7%
営業利益	689	25.1	682	24.3	△0.9%
経常利益	716	26.1	741	26.3	+3.4%
当期純利益	402	14.7	443	15.8	+10.3%
1株当たり当期純利益	60円69銭	—	66円92銭	—	—
1株当たり配当金	35円	—	37円	—	—
配当性向	57.7%	—	55.3%	—	—

### 売上高

- 主にEDI通信処理データ量の着実な伸びにより、2,815百万円(前期比2.6%増)となった。

### 販売費及び一般管理費

- インバウンド需要調査等の調査研究への積極的な取組み、社員の成長促進を目的とする新人事制度の導入、並びに「設立30周年記念行事」の実施等により、1,111百万円(前期比6.7%増)となり、前事業年度を上回った。

### 営業利益

- 販売費及び一般管理費の増加に伴い、682百万円(前期比0.9%減)となった。

### 経常利益

- 投資有価証券評価益等の営業外収益の発生により、741百万円(前期比3.4%増)となった。

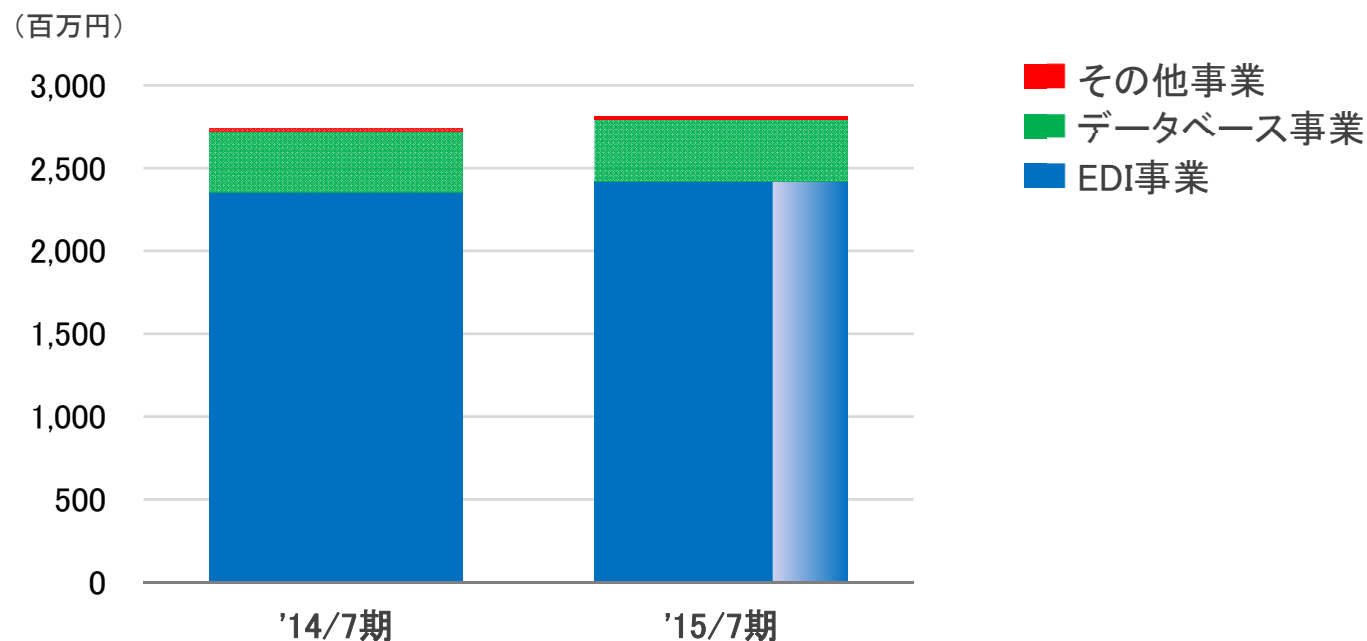
### 当期純利益

- 443百万円(前期比10.3%増)となった。(前事業年度は特別損失の計上あり)

### 配当金・配当性向

- 1株あたり37円(前期比2円増)、配当性向は50%~60%を維持する予定。

## 事業別 売上高



	2014年7月期 第29期実績		2015年7月期 第30期実績		
	(百万円)	構成比(%)	(百万円)	構成比(%)	前年同期比
売上高	2,743	100.0	2,815	100.0	+2.6%
EDI事業	2,352	85.7	2,420	85.9	+2.9%
データベース事業	371	13.5	375	13.4	+1.2%
その他事業	20	0.8	20	0.7	△1.0%

## EDI事業

EDI通信処理データ量の増加により、売上高は前期比2.9%の増収となった。外国人観光客のインバウンド需要により、OTC医薬品や日用品・化粧品などで、メーカーの売上が大きく伸びたため。

- メーカー・卸売業間の「基幹EDI」のさらなる普及を図った。
- Web受注－仕入通信サービス「MITEOS(ミテオス)」の普及を図った。  
→ メーカーは46社から158社へ、卸売業は5社から7社へと増加

## データベース事業

データベースの利用件数の増加により、売上高は前期比1.2%の増収となった。

- 「取引先データベース」に立地条件と店舗情報を追加し、マーケティング情報としても活用できるよう価値向上を図った。
- 「商品データベース」の登録促進を図った。

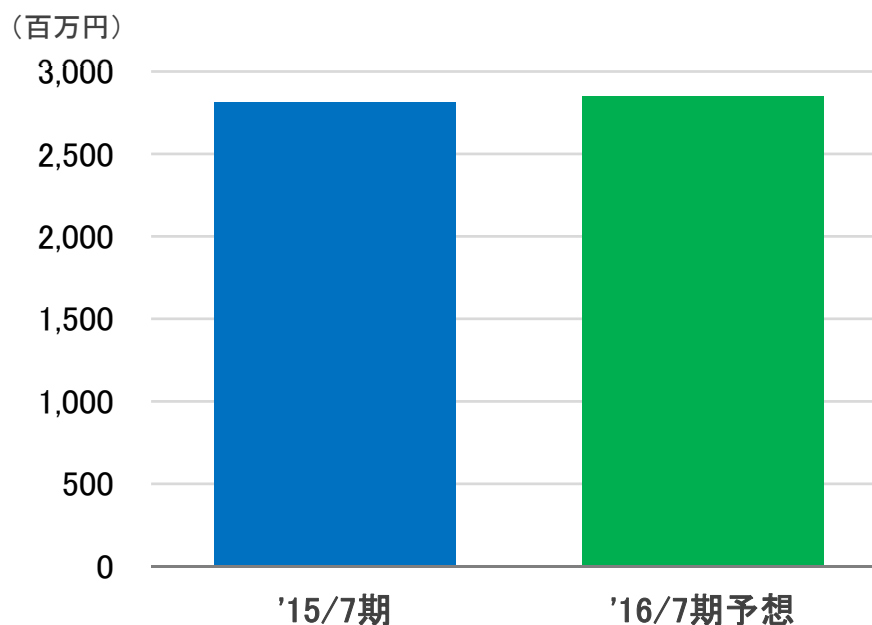
## その他事業

「バイヤーズネット」の運用を継続した。

日頃お世話になっている方々へ感謝の意を表すため、ユーザー参加型の設立30周年記念事業を展開しました。

日程	イベント
10月～4月	<b>大縄跳び大会</b> 次の30年に向けた飛躍をイメージした大縄跳びチャレンジ動画を募集し、17社に応募いただきました
5月23日	<b>フットサル大会</b> 業界内の交流と親睦を深めようと参加チームを募集し、12チームに参加いただきました
5月30日～6月8日	<b>欧州流通視察ツアー</b> 現地コーディネーターによる小売業視察等をおこないました
2月19日～6月30日	<b>30周年記念論文募集</b> 流通の未来をテーマとした論文を募集し、44名に応募いただきました
～9月	<b>30周年社史製作</b> 設立から現在までの軌跡を、小説風にまとめました
9月16日	<b>30周年記念パーティー</b> 記念論文表彰式などがおこなわれました
10月～11月	<b>地区ユーザー会</b> 札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、福岡の6箇所で開催します

## 通期業績 予想

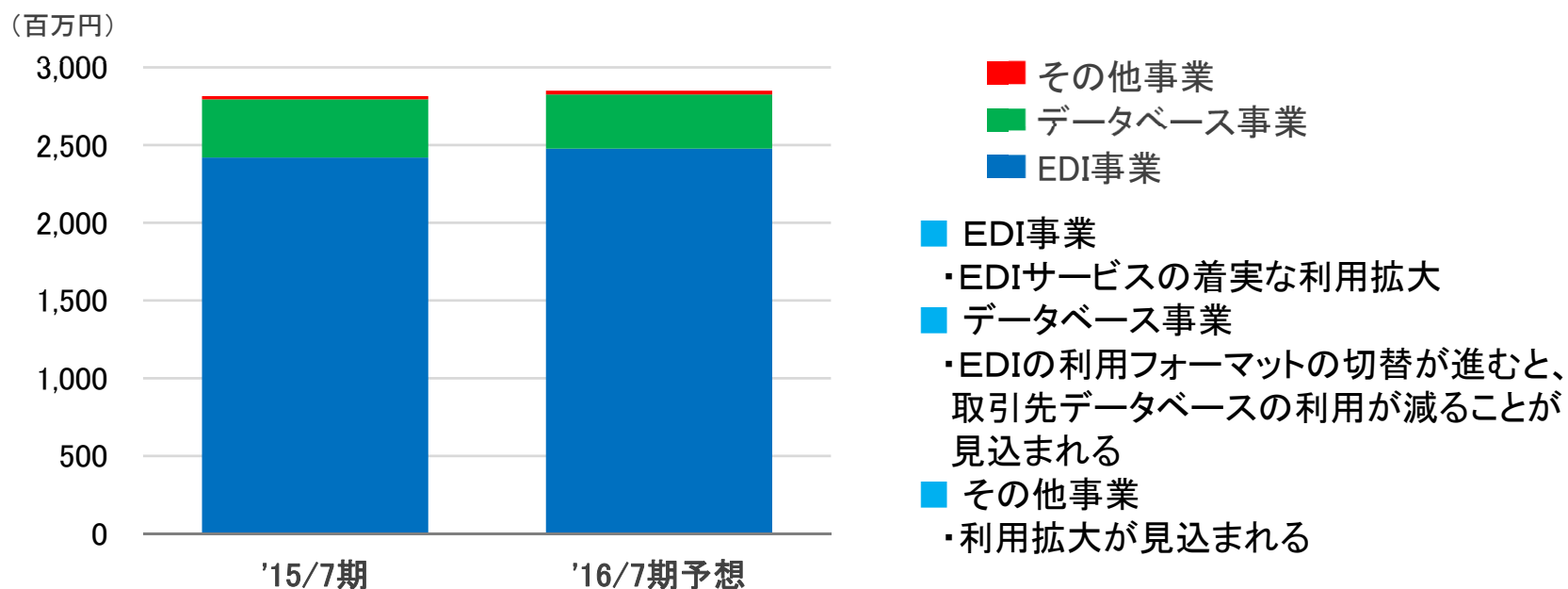


- 売上
  - ・EDIサービスの着実な利用拡大
- 原価
  - ・より安全で強固なシステム基盤の構築
  - ・サービスリニューアルに伴う運用費増加
  - ・最新技術に関する研究開発費の増加
  - ・設立30周年記念行事の一部31期へ

⇒ **減益**で計画

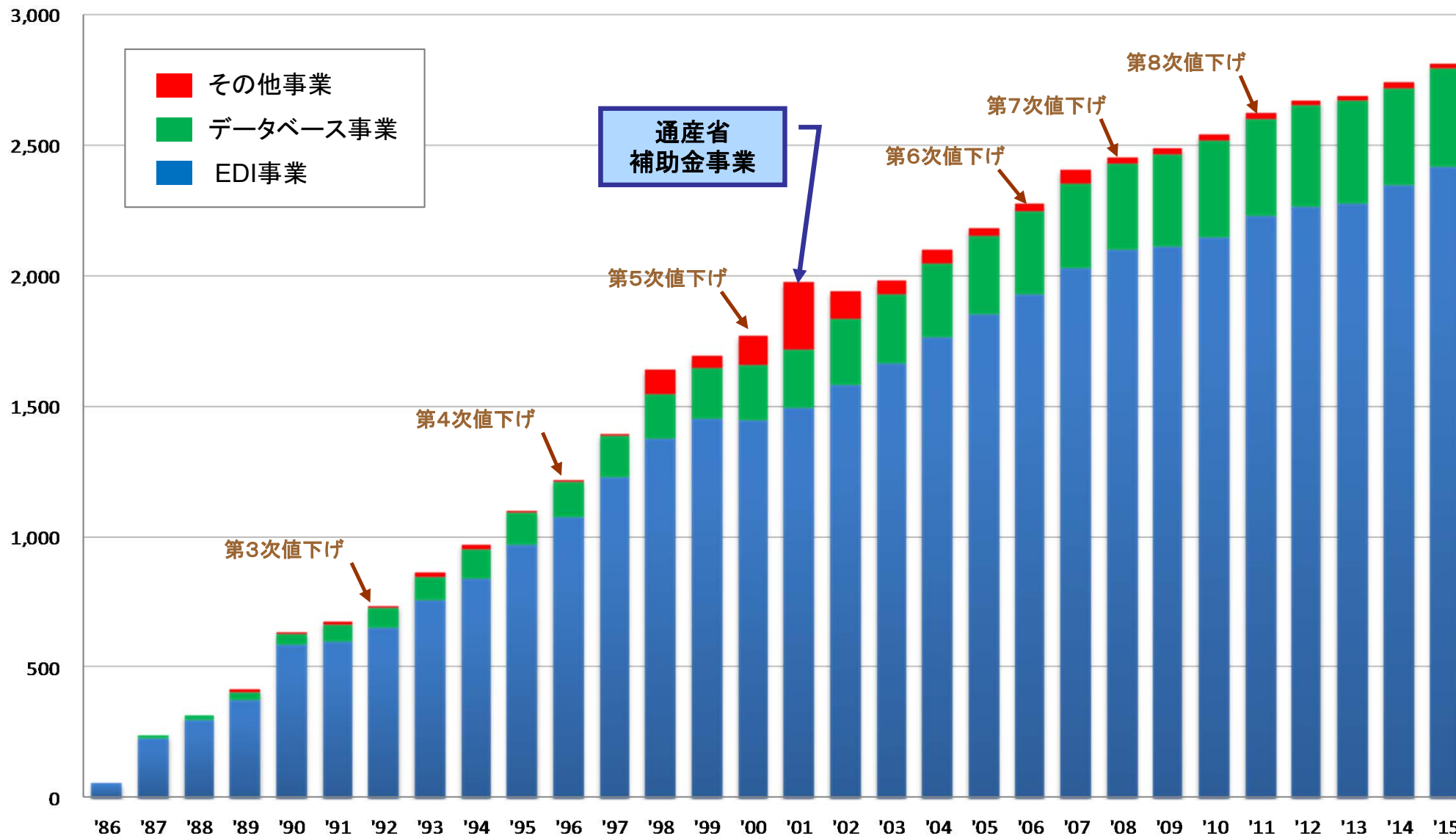
	2015年7月期 第30期実績		2016年7月期 第31期予想		
	(百万円)	比(%)	(百万円)	比(%)	前年同期比
売上高	2,815	100.0	2,850	100.0	+1.2%
営業利益	683	24.3	615	21.6	△10.0%
当期純利益	442	15.8	410	14.4	△7.6%
配当金	37円	—	38円	—	—%

## 事業別 売上高予想



	事業別 2015年7月期 第30期実績		事業別 2016年7月期 第31期予想		
	(百万円)	構成比(%)	(百万円)	構成比(%)	前年同期比
売上高	2,815	100.0	2,850	100.0	+1.2%
EDI事業	2,420	85.9	2,477	86.9	+2.3%
データベース事業	375	13.4	349	12.3	△6.8%
その他事業	20	0.7	24	0.8	+14.2%

(百万円)



( '08年中間期より事業区分を変更)

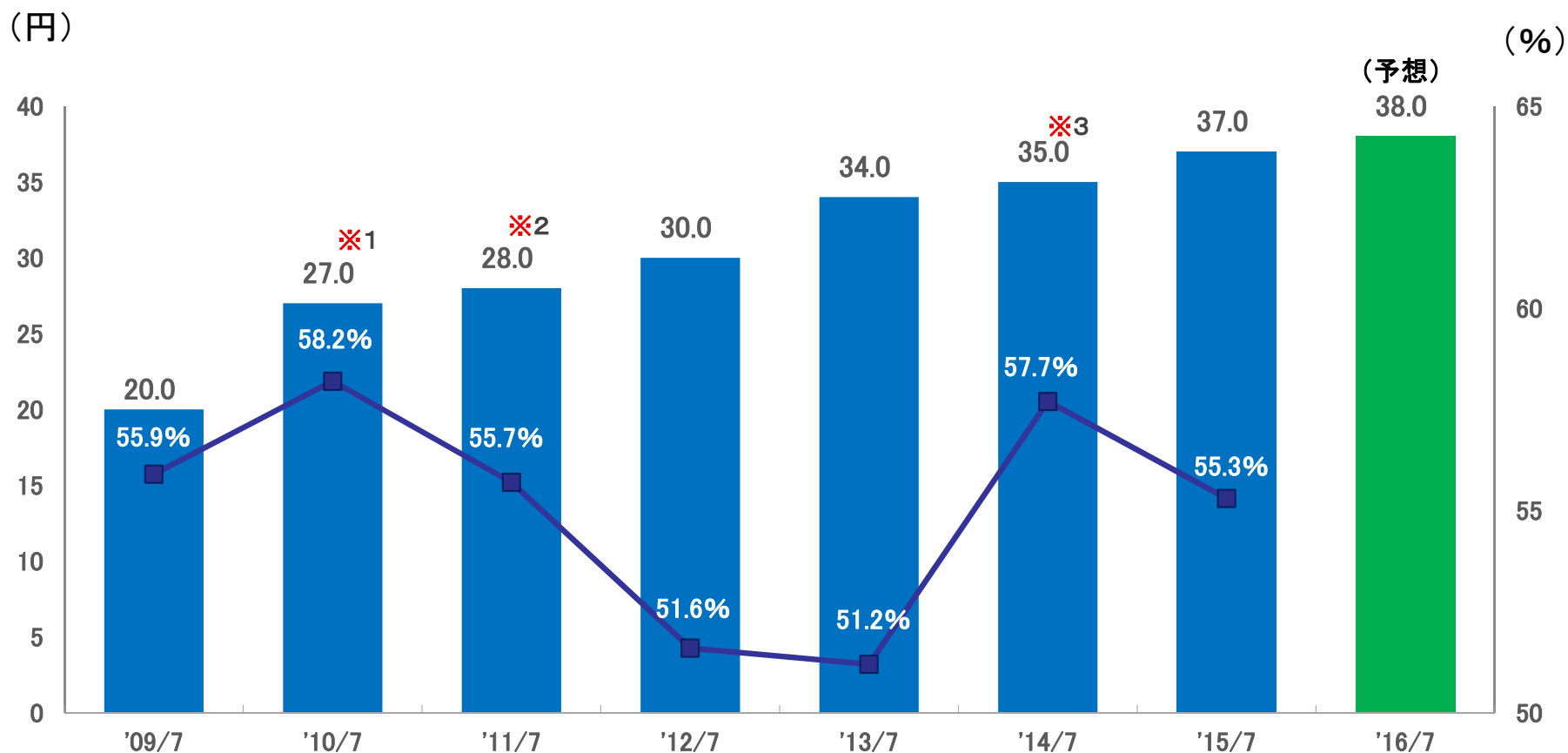


## ■ 14期連続増配(予定)

棒グラフ : 配当金額(2009年は株式分割後換算)

折れ線グラフ: 配当性向

- ※1 記念配当5円含む
- ※2 記念配当4円含む
- ※3 記念配当2円含む



# 経営戦略

2016年度 ~ 中長期的展望

株式会社プラネット  
代表取締役社長 田上正勝

## ■ビジョン2025

プラネットは中立的な立場で、

1. 企業間取引における業務効率の追求
2. 企業間におけるコミュニケーションの活性化
3. 流通における情報活用の推進
4. 社会に役立つ情報の収集と発信

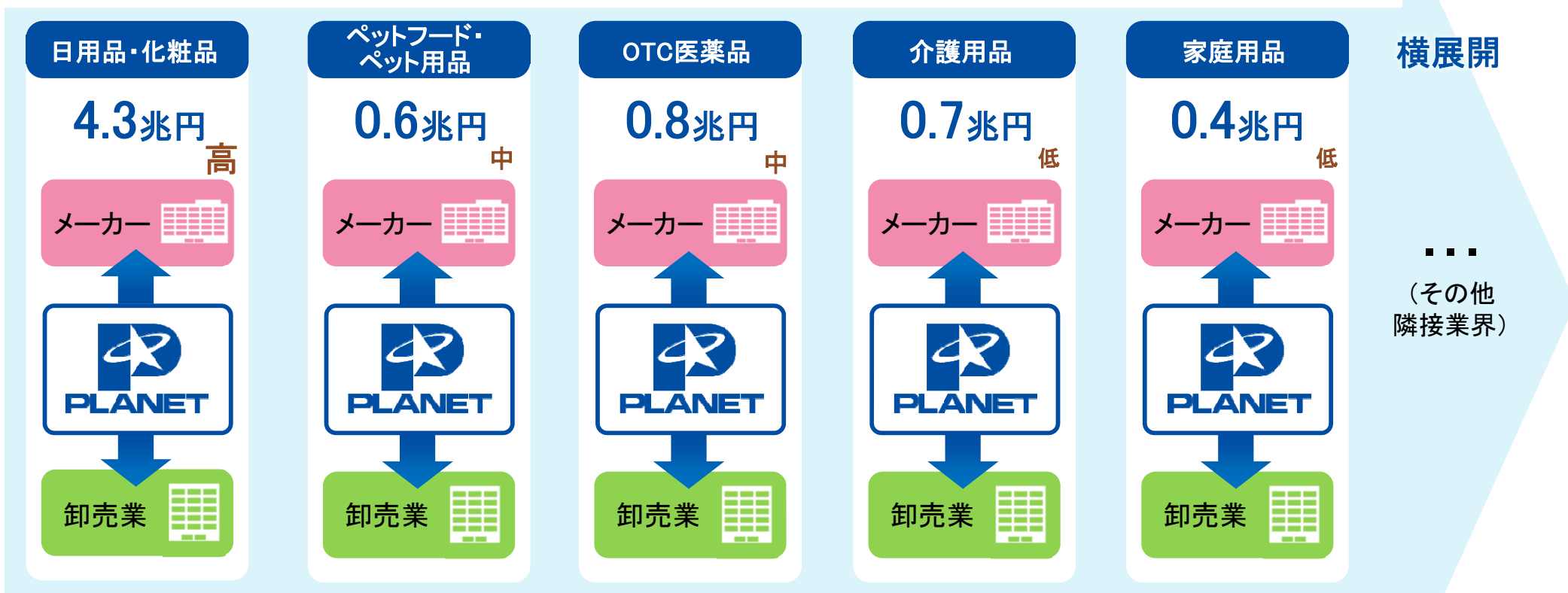
を行うことで業界を元気にし、社会に貢献する会社を目指します

## ■コーポレートスローガン

広く遍く ～消費財流通の情報インフラであり続けます～

より多くの業界で利用企業数を拡大し、業界全体の効率の向上へ

2014年の市場規模 ・ プラネットEDI普及度 (市場規模: 公開情報をもとに当社調べ)



【ご参考】2014年データ通信量(前年比)

102%

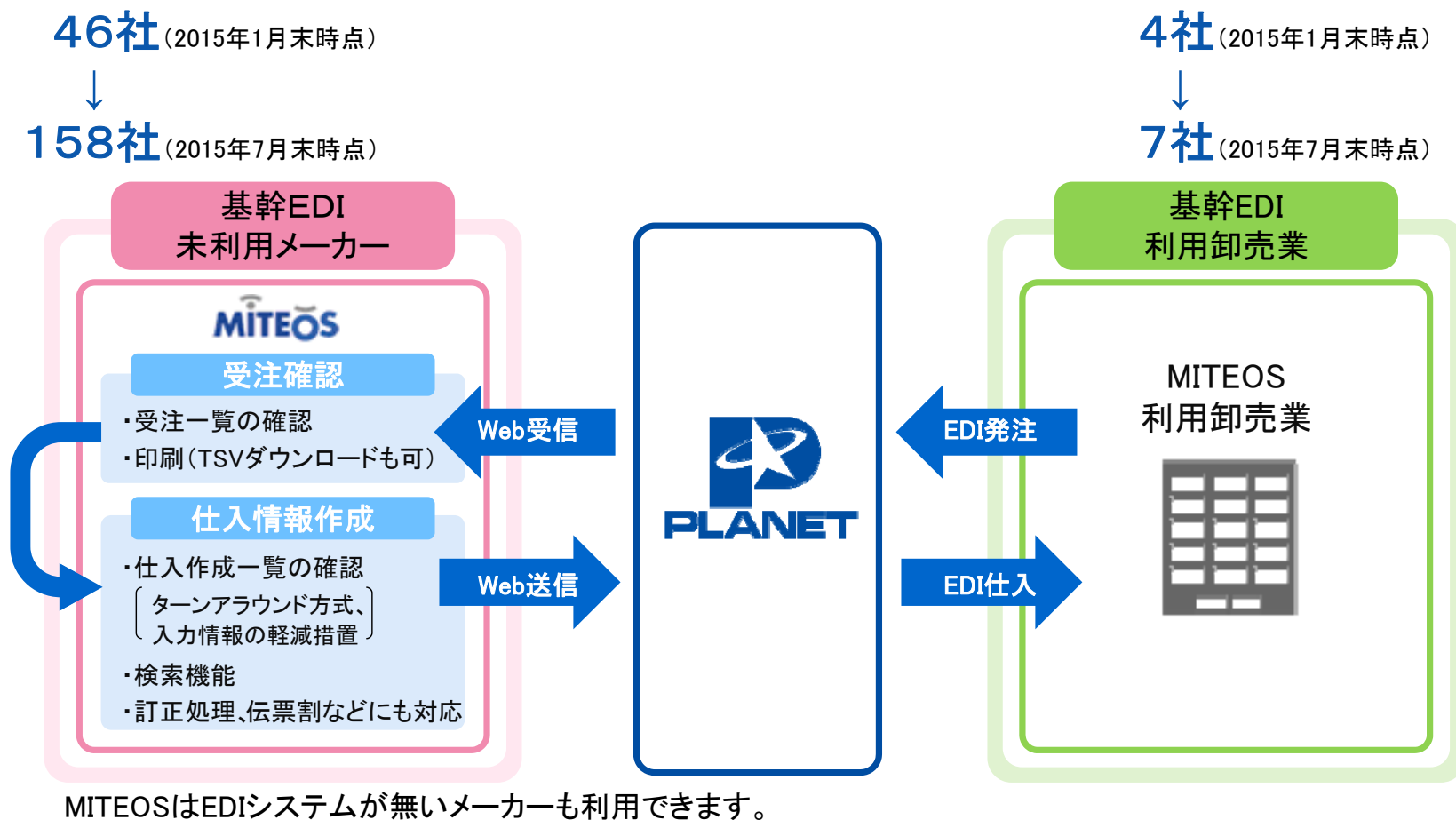
109%

111%

104%

105%

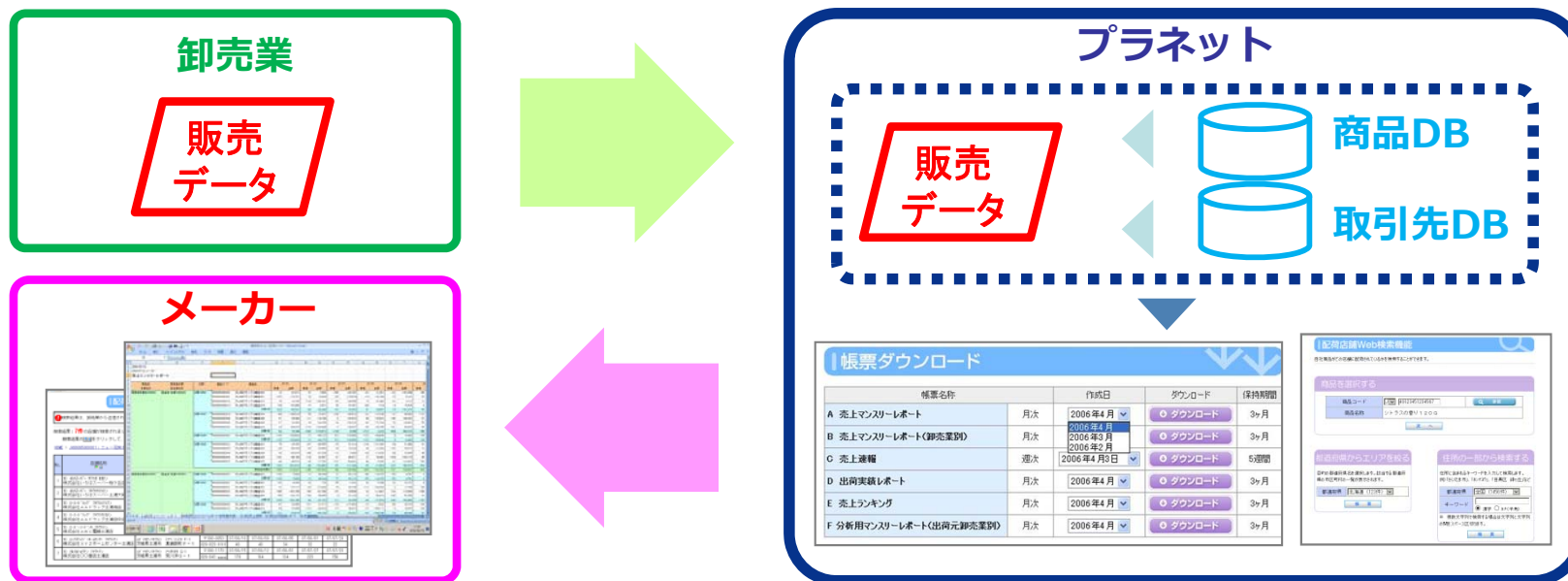
## 中小規模メーカーの導入のしやすさで、オンライン化比率向上へ



## 中小規模メーカーの販売データ利用を促進

販売データ：卸売業が小売業に商品を販売した実績をメーカーに毎日報告するためのデータ

- 当社がメーカーが入手した販売データを代行集計・加工
- 月次・週次帳票や日別店舗別実績を検索できる画面を提供
- 自社商品がどの小売店舗に納入されたのかをタイムリーに把握可能



### 「流通の次世代を語る会」を開始

業界が抱える課題と今後のあり方についての情報交換の場づくりへ

- 2014年秋プラネットユーザー会にて、パネルディスカッション「これまでの30年、これからの30年」を開催
- パネリストから、「業界を俯瞰し全体最適を議論する場がもっと必要」との認識が示され、当社がその役割を担うことに期待
- 2015年8月下旬に「流通の次世代を語る会」の第1回目を開催(14社29名が参加)



業界のコミュニケーション活性化へ



## 業界の新しいインフラづくりを目指す





## 商品データベースの多言語対応を検討

- 経済産業省が積極的にサポートしている「製・配・販連携協議会」が、インバウンド需要の一層の拡大に向け、商品情報を多言語で提供するための、製・配・販が連携した共通インフラの構築・運用の在り方の検討を開始
- 当社もこの動きに賛同し、「商品データベース」の多言語化を検討予定
- インバウンド需要が大きい家庭薬業界において、商品情報の多言語対応状況を調査
- データベース事業者との情報交換を開始



多言語での商品情報活用の推進へ

## 旬の情報を業界の中立的な立場で収集発信

### 1. Fromプラネット

- 市場調査に基づく消費財のトピックスをまとめて配信
- 2014年9月より、月に2本配信
- Web媒体への掲載機会が増加

順位	テーマ	Web媒体掲載(件)	広告換算値(千円)
1	リップクリーム	125	12,529
2	洗口液	82	7,209
3	カビ防止剤・カビ取り剤	79	6,755
4	花粉症対策	70	4,682
5	飲料水	67	4,348
6	ボックスティッシュ	65	5,424
7	歯ブラシ	62	4,008
8	ベビー用紙オムツ	59	4,291
9	歩数計	58	2,325
10	汗拭きシート	53	3,331

### 2. インバウンド消費調査

- 「訪日中国人客の買物意識と行動に関する調査レポート」を発行
- 訪日中国人客は
  - 日用品の購入額・率は他国・他地域の旅行者と比べて非常に高い
  - 「日本の消費者向けに製造された」商品への信頼度が高い
  - 「訪日前に作成される買物リストがすべて」と誤認されるケースを見かけるが、実は70%以上の方が買物リストにない商品を店頭で見つけて買っている

ご清聴ありがとうございました。

## IR担当窓口

株式会社プラネット  
管理本部 経営企画部

TEL : 03-5962-0811

FAX : 03-6402-8421

e-mail : [ir@planet-van.co.jp](mailto:ir@planet-van.co.jp)

URL : <http://www.planet-van.co.jp/ir/>

本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

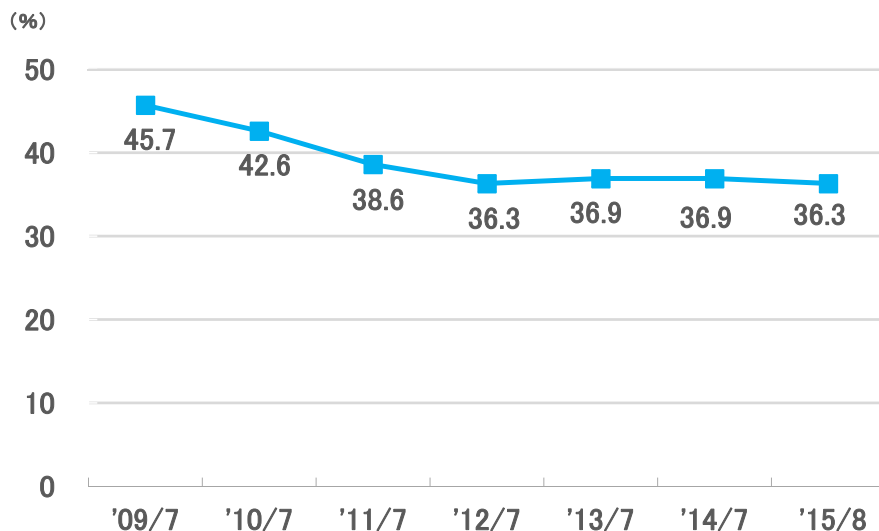
また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

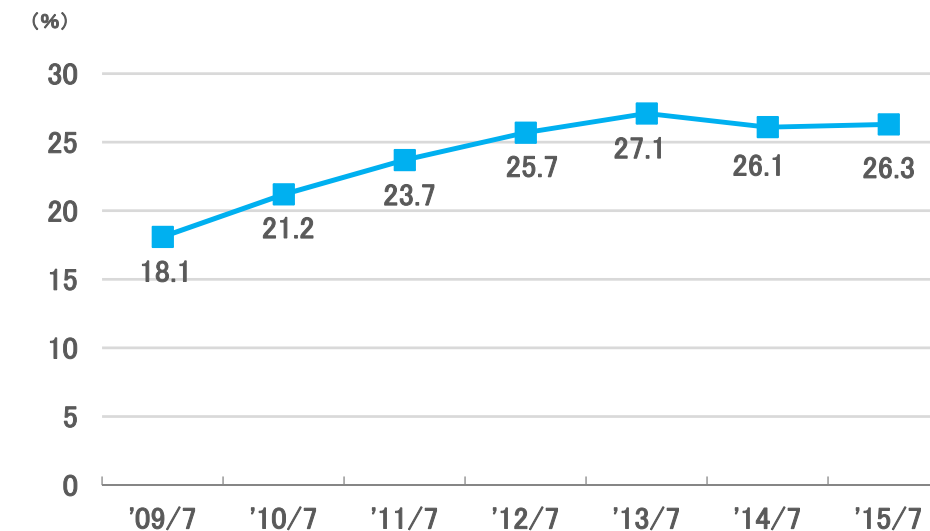
# 参考資料

- 経営指標の推移
- 主なEDIサービス利用企業
- 商品データベースについて
- 関係会社 カスタマー・コミュニケーションズ(株)の概要

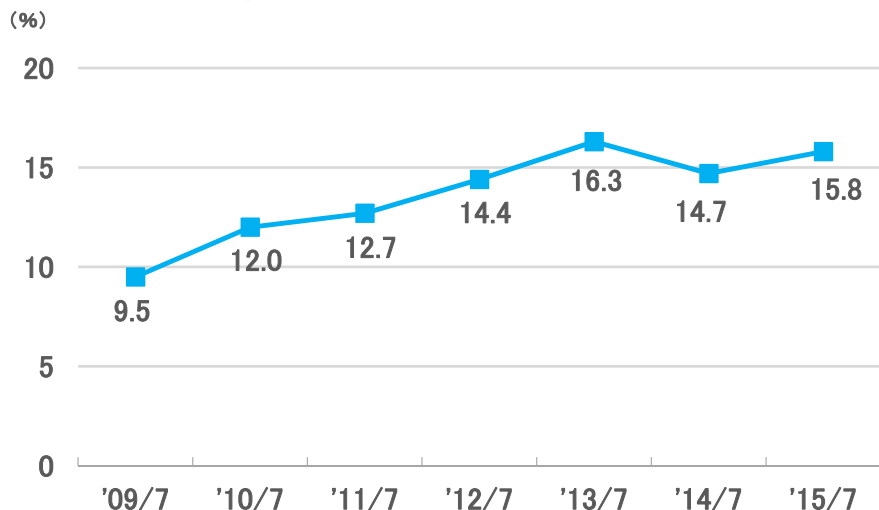
■ 原価率



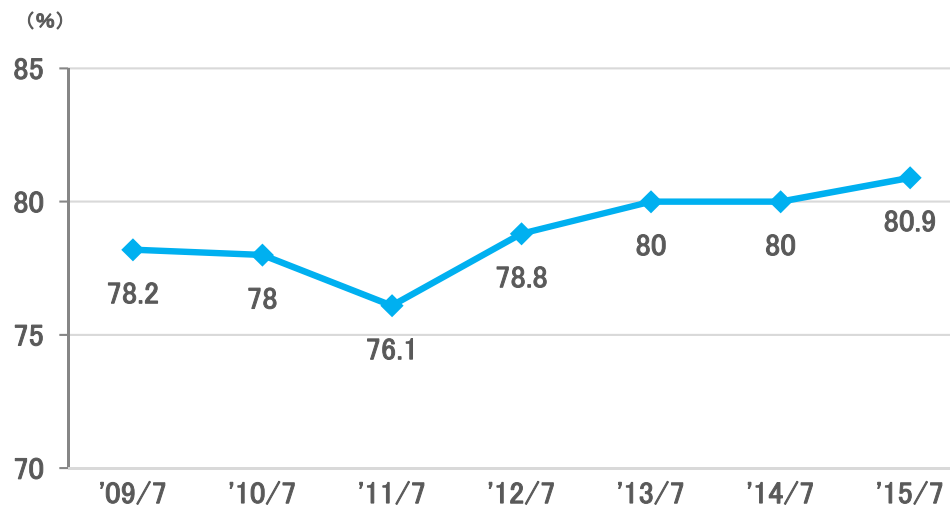
■ 売上高経常利益率



■ 売上高当期純利益率



■ 自己資本比率



※2015年7月末現在 社名は50音順

## メーカー

計 597社

### 日用品、化粧品

エステー(株) (株)エフティ資生堂 王子ネピア(株) 花王(株) 牛乳石鹸共進社(株) クラシエホームプロダクツ販売(株) (株)コーセー 小林製薬(株) サンスター(株) ジョンソン(株) 大王製紙(株)	大日本除虫菊(株) 日本製紙クレシア(株) 白元アース(株) (株)バスクリン プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン(株) ホーユー(株) (株)マンダム 森下仁丹(株) ユニ・チャーム(株) ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング(株) ライオン(株)	など
--	---	----

### ペットフード・ペット用品

アイシア(株) いなばペットフード(株) ジョンソントレーディング(株) ドギーマンハヤシ(株) 日清ペットフード(株)	日本ヒルズ・コルゲート(株) 日本ペットフード(株) ネスレ日本(株) ペットライン(株) マース ジャパン リミテッド	など
--	--	----

### OTC医薬品

アース製薬(株) イチジク製薬(株) 大塚製薬(株) 共立薬品工業(株) 杏林製薬(株) 小林製薬(株) 第一三共ヘルスケア(株) 大幸薬品(株)	丹平製薬(株) 常盤薬品工業(株) 久光製薬(株) ユースキン製薬(株) 祐徳薬品工業(株) ライオン(株) ロート製薬(株)	など
--	---	----

### 介護用品

王子ネピア(株) 大王製紙(株) 日本製紙クレシア(株)	白十字(株) ピジョン(株) (株)明治	ユニ・チャーム(株) (株)リブドゥコーポレーション	など
------------------------------------	----------------------------	-------------------------------	----

## 卸売業

計 463社

### 日用品、化粧品

(株)麻友 (株)あらた イーライフ共和(株) (株)井田両国堂 伊東秀商事(株) (株)エーアンドティー J-NET(株) J-NET中央(株)	中央物産(株) (株)東京堂 (株)トゥディック (株)東流社 (株)ときわ商会 ハリマ共和物産(株) (株)PALTAC 広島共和物産(株) 森友通商(株)	など
--	---	----

### ペットフード・ペット用品

エコートレーディング(株) (株)オーシマ小野商事 グローバルペットケア(株) ジャベル(株)	三菱食品(株) (株)森光商店 ラブリー・ペット商事(株) (株)リョーシヨクペットケア	など
--	---	----

### OTC医薬品

アルフレッサ ヘルスケア(株) イワキ(株) (株)大木 シーエス薬品(株) (株)セルメスタ	(株)ダイコー沖繩 中北薬品(株) (株)PALTAC (株)ほくやく (株)リードヘルスケア	など
---	---	----

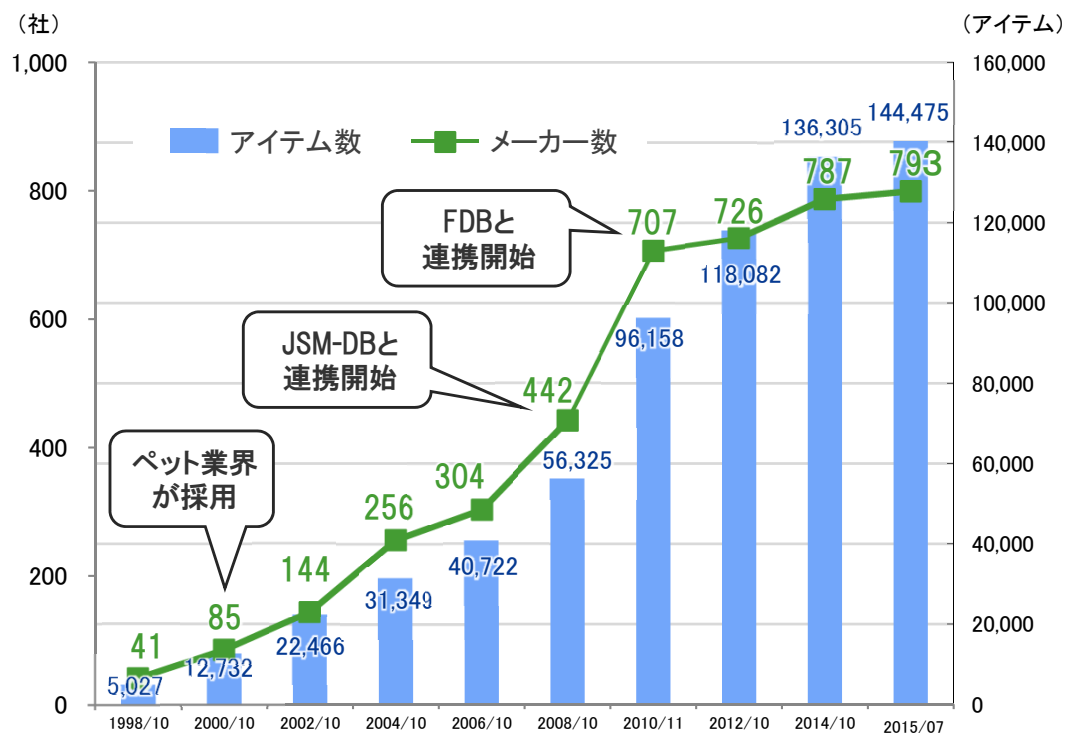
### 介護用品

(株)同仁社 (株)トーカイ	日本エンゼル(株) (株)ムトウ	など
-------------------	---------------------	----

## メーカー登録で信頼できる商品情報を提供

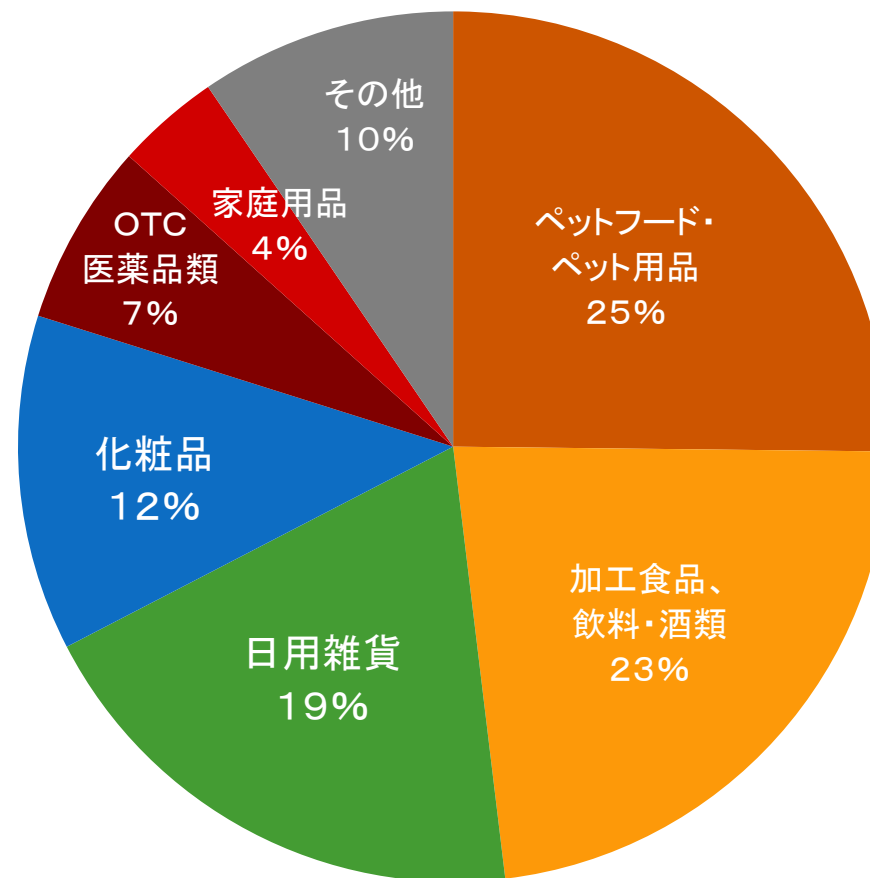
※2015年7月末現在

### ■登録メーカー・アイテム数の推移



(注) JSM-DB : セルフメディケーション・データベースセンターが運営し、プラネットが運用・管理を行うOTC医薬品のデータベース  
 FDB : (株)ファイネットが運営する酒類・加工食品のデータベース

### ■商品カテゴリ毎の登録内訳



小売業の顧客ID付POSデータを収集・分析するマーケティング・サービス・プロバイダー。  
2011年1月より、バイヤーズネットへ掲載している「ドラッグストア商品購入リピート率ランキング」が、人気コンテンツとして好評連載中。

## 会社概要

所在地: 東京都港区芝大門1-10-11 芝大門センタービル 4階

URL: <http://www.truedata.co.jp/>

設立: 2000年10月10日

資本金: 10億301万円

株主構成: 株式会社産業革新機構 30.0%

株式会社プラネット 24.7%

三菱商事株式会社 8.4%

(株)博報堂プロダクツ、(株)ドコモ・インサイトマーケティング、  
第一生命保険(株)、(株)マクロミル、(株)インテック、  
(株)サイバーシステム、(株)大木、等(順不同)

事業内容:

- 食品スーパー、ドラッグストア等の小売業に対するASPサービス(ロイヤルティ・マーケティング支援サービス)の提供
- 小売業の顧客ID付POSデータを集計・分析したマーケティングデータを食品・飲料・日用品・医薬品メーカーに提供